



鈴鹿地区交通安全だより

～2022.No. 4～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和4年3月15日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaankyo@jeans.ocn.ne.jp

特集：“横断歩道は歩行者優先”/「まもってくれてありがとう運動」の推進について

「まもってくれてありがとう運動」とは、

児童等が横断歩道を横断する際や横断後に、停止してくれた運転者に対して頭を下げたり、「ありがとう」と言ったり、会釈したりしてお礼の気持ちを表し、横断歩道が人優先であることを学び、横断歩道でのルールとマナーについて自然に理解できる取組のこと

で、運転者にも「止まらなければ」という気持ち（歩行者保護の気持ち）を起こさせ、安全運転意識の高揚と、交通事故の減少を図ることを目的とした運動です。

1 「まもってくれてありがとう運動」推進モデル校の指定

当協会では、市や警察と連携して交通安全運動期間中に市内小学校を推進モデル校に指定して安全指導や横断旗を贈呈する等して、地域・学校における交通安全意識の普及に努めています。



【指定校一覧表】

指定日	学校名	R3. 9. 27	栄	R2. 12. 9	鈴西
R4.4.6(予定)	桜島	R3. 9. 22	深伊沢	R2. 11. 30	天名
↓過去指定校		R3. 7. 14	若松		河曲
R3.12.1	白子	R3. 4. 6	井田川	R2. 9. 23	飯野

2 スーパー等大型商業施設店内放送による広報活動の実施

令和3年6月以降、市内大型商業施設9店にご協力いただき、毎月11日の「横断歩道SOSの日」に、“ハンドサイン・キャンペーン”とあわせ、下記内容の広報を行っています。

◎ 鈴鹿地区交通安全協会、鈴鹿市、鈴鹿警察署からのお知らせです。

○ドライバーの皆さんへ

歩行者が横断しようとしている場合や横断している場合、車は必ず停止し、歩行者を安全に横断させてあげましょう。



○歩行者の皆さんへ

横断する際には、ドライバーに顔を向け、少し手を上げる“ハンドサイン”で、横断する意思をはっきり伝え、安全を確認してから横断しましょう。

○交通安全協会などでは、「まもってくれてありがとう運動」を推進中です。

歩行者は、大人も恥ずかしながら

- ・ “ハンドサイン”で、はっきりと横断の意思表示をしましょう
- ・ 車が止まり、安全を確認してから横断し、横断中も周りに気を付けましょう
- ・ 横断後には軽く会釈し「ありがとう」の気持ちを伝えましょう

店内放送協力店様		1	鈴鹿ハンター
2	イオンモール鈴鹿	3	オークワ鈴鹿高岡店
4	F☆マート鈴鹿インター店	5	ホームセンターパロー鈴鹿店
6	スーパーマーケットパロー鈴鹿店	7	ザ・ビックエクストラ鈴鹿玉垣店
8	マックスバリュ鈴鹿店	9	MEGAドン・キホーテUNY鈴鹿店

※ 四季の交通安全運動期間中の広報にもご協力いただいています。

3 車両の停止率の推移

～JAF調査、令和元年の全国ワーストから令和3年は全国7位に～

令和元年、三重県が停車率3.4%・全国ワースト(最下位)となった「JAFの信号機のない横断歩道における車の停止率の全国調査」で、令和2年が同27.1%・全国14位に、さらに令和3年調査では、同47%・7位と大きく改善しました。

しかし、半数以上の車が止まっています。さらなる「横断歩道は歩行者優先」意識の普及を！

【参考】 全国平均 30.6%

1位 長野県 85.2%	4位 宮城県 51.4%
2位 静岡県 63.8%	5位 石川県 50.7%
3位 山梨県 51.9%	6位 愛知県 47.6%



(一財)三重県交通安全協会：<http://www.mie-ankyoku.com>

三重県警察：<http://www.police.pref.mie.jp>

